

Wi2 と京王バス、Wi2 300 商用サービス開始 ～信州方面の高速バスで初の本格導入～

2010年3月31日

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都港区、代表取締役社長：高津智仁、以下 Wi2）と京王電鉄バス株式会社（本社：東京都府中市、代表取締役社長：島倉秀市、以下 京王バス）は、京王バスの高速バスで、無線 LAN (Wi-Fi) (*1) ブロードバンド・インターネット接続サービス「Wi2 300」の商用サービスを開始します。

両社は、「新宿～長野線」、「新宿～伊那・飯田線」の2路線で昨年12月14日よりトライアルサービスを実施し、ビジネス利用を中心としたお客様の利用を開拓してきました。その好実績を踏まえ、既存の2路線計26台において「Wi2 300」のサービス提供を4月1日より行います。また、今後、ユーザーのニーズを確認しながら、他の路線への拡大・共同運行会社への導入も検討していきます。

「Wi2 300」は、ノートパソコンや iPhoneTM3G などのスマートフォン、ニンテンドーDS、PSP[®]、iPod[®] touch 等の無線 LAN 対応機器をお持ちのお客さまが、駅・空港・ホテル・マクドナルドなど全国約7,500ヶ所の公衆無線 LAN スポットでインターネット接続がご利用いただける、Wi2 が提供する公衆無線 LAN サービスです。バス内での「Wi2 300」は、移動車両内でインターネット接続サービスを可能にする、HSDPA (*2) と Wi-Fi を組み合わせたサービスで、Wi2 はパートナー開拓を積極的に展開しています。Wi2 300 が利用可能な京王バスでは、バス車内前方に Wi2 300 のシールが貼付されており、ユーザーは乗車したバスが Wi2 300 のエリアかどうかを確認することができます。

Wi2 は、公衆無線 LAN 環境を拡大しユーザーの新たな利用シーンを創出していくとともに、ユーザーが楽しめるコンテンツについてもラインアップを拡充します。そして、人々のライフスタイルに Wi-Fi などの無線ブロードバンドがさらに広く普及することに注力して参ります。

京王バスは、設置スペースの提供と告知プロモーションを行います。それにより、高速バス利用者の利便性の向上やバス車内の滞在時間の有効活用が期待できるようなサービスメニューの拡大と高速バスという移動手段の価値向上に努めてまいります。



*1 Wi-Fi

IEEE 802.11 シリーズの標準規格で、Wi-Fi 技術を元に作られたネットワークを一般的に無線 LAN といいます。2.4GHz 帯や 5GHz 帯など免許の不要な周波数帯を利用し、最高伝送距離 100m、最高伝送速度は 300Mbps (11n) もしくは 54Mbps (11a/g) の近距離無線技術。ノート PC から始まり、iPhone™3G 等携帯電話や、ニンテンドーDS、PSP®、iPod® touch 等ゲーム機など多様なモバイル端末に普及しています。

*2 HSDPA

High-Speed Downlink Packet Access の略称で、パケット通信の高速化への要求に対応するために 3GPP で W-CDMA の発展型として標準化された下りの通信速度を飛躍的に向上させる技術です。理論上は、下り最大 14Mbps の高速通信が可能です。